



平成28年度第2回(公社)全日本トラック協会青年部会全国代表者協議会に参加

- ➡ 開催日 11月24日(木)
- ➡ 場 所 全日本トラック総合会館
- ➡ 参加者 当県1名(総勢53名)



本年度第2回目となる(公社)全日本トラック協会青年部会全国代表者協議会が各都道府県並びに各ブロック代表者が集まり開催されました。

第1部の研修会では、日本PMIコンサルティング㈱主任研究員の中山千秋氏並びに同研究員の永島美華氏をコーディネーターとしてお招きして、「女性ドライバーの雇用促進について」をテーマにグループディスカッションを行いました。女性ドライバーの雇用には、トイレや更衣室などの職場環境の整備、手積み手卸しなど手作業の負担軽減といった課題もあり、すぐに雇用できる事業者は限られてしまう。それでも、法令順守に向けて長時間業務の分業化を図るためにも、昼間の時間帯に女性ドライバーを起用する。また、女性ドライバーの意見が共有できるように女性の管理者を選任するなどの意見が上がりました。グループディスカッション後には、各ブロックの活動報告と山本明徹部会長から熊本地震における(公社)全日本トラック協会青年部会の社会貢献活動について報告がありました。

第2部の交流会では、コーディネーターも参加して今後の人材不足問題や女性ドライバー雇用の増加などについて意見を交わしました。各社とも人材不足が深刻な状況になっていると痛感しました。

最後に、当協議会は年3回の開催予定で、第1回は(公社)全日本トラック協会専務理事による業界を巡る状況についての講話、第2回が業界を取り巻く諸問題についての意見交換、第3回が国土交通省貨物課長による講演です。限られた時間ではありますが、全国の青年経営者の方々と意見交換できる貴重な場ですので、諸々を吸収して今後の社業と部会活動に役立てていければと思います。(部会長 堀越泰毅)

1月・2月は 献血推進活動実施期間！！

👉 期 間 平成29年1月3日(火)～2月28日(火)

👉 場 所 前橋・高崎・太田の各献血ルーム及び出張献血会場

※詳しくは <http://www.gunma-bc.org/> をご覧下さい。

数量限定オリジナルグッズ「ぐんまちゃんクリップ」等を先着で進呈！！ ※ 出張献血会場は除く

平成28年度第1回青年経営者養成セミナーを開催

- 開催日 9月14日(水)
- 場 所 佐川グローバルロジスティクス㈱群馬営業所
- 参加者 部会員26名・他

本年度第1回目のセミナーは、佐川グローバルロジスティクス㈱様の最新物流施設において視察研修を行いました。

この施設は、敷地面積約34,160坪、施設面積24,500坪（物流棟約23,700坪・事務棟約600坪・防爆庫約200坪）の県内有数の大規模施設であり、事務所棟を挟んで南北に大きく2つの施設が設けられています。1つは、全天候型の中央バースを備えた棟で、ここでは効率を優先して接車バースが斜めに設けられて横付け可能となっておりました。もう1つは、高い作業性を実現した両面バースを備えた棟で2階建てとなっています。近年竣工された最新施設の為、随所に作業効率化と安全性を追求した設備が確認できました。内部の仕分け梱包の作業効率化を目的に設置されたソーターラインは、全長約1キロメートルに及びます。仕分けピッキング作業員等の人材も適材適所に配置され、作業導線の短縮も図られていました。このように大変参考になる施設見学の機会を快く与えて下さいました佐川グローバルロジスティクス㈱様には、心より感謝いたします。

当青年部会では、随時このような視察や研修を開催しています。まだ参加されたことのない部会員の方は、是非ともご参加下さい。

(甘楽富岡支部幹事 大河原守行)



第15回（平成28年度第2回）群馬県トラックの森づくり事業に参加

- 開催日 10月16日(日)
- 場 所 前橋市嶺公園
- 参加者 部会員20名（総勢214名）

今秋は雨天がとて多いことから、当日も雨天が予想されましたが、良く晴れた一日となり、無事に今年度最後となるトラックの森づくり事業が開催されました。

普段あまり使用したことのない鎌での慣れない作業でしたが、同業者の方々と楽しく作業出



来ました。

まだ、この事業に参加したことのない方がいらっしゃいましたら、楽しい活動ですので積極的に社員さんやお子さん達を連れて参加して、仲間づくりと運送業界のイメージの向上を図りましょう。

(太田支部幹事 木村公二)

第3回東日本大震災被災地視察研修会及び復興支援ボランティア活動を実施

- 開催日 10月23日(日)
- 場 所 福島県南相馬市原町区
- 参加者 部会員15名

第3回目となる東日本大震災被災地視察研修会及び復興支援ボランティア活動として、福島県南相馬市で開催された「第4回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭」に参加しました。

この植樹祭は、南相馬市原町区の海岸で震災によって発生した瓦礫土砂による高盛土ののり面に苗木を植樹して、将来、津波や台風、豪雨などの自然災害からいのちを守る「鎮守の森」を築くという壮大なプロジェクトです。今回は、全国各地からボランティアとして2,000名が参加し、30,000本の苗木を植樹しました。各グループに別れて植樹指導員のアドバイスを受けながら、それぞれの思いや願いを込めて、1本1本、丁寧に植樹している参加者の姿がとても印象的でした。

ボランティア活動終了後、津波被災地に設けられた「南相馬ソーラー・アグリパーク」を訪れて、ソーラー発電所と植物工場を視察し、同所が行う再生可能エネルギーの普及啓発活動と同施設での体験学習を通じた子供たちの成長支援活動について伺いました。

次回も是非、参加したいと思います。今回参加された部会員の方々、本当にお疲れ様でした。

(大間々支部幹事 小堀孝之)



関東トラック協会青年部会平成28年度研修見学会（千葉県）に参加

- 開催日 11月10日(木)
- 場 所 成田国際空港貨物ターミナル
- 参加者 部会員7名

今回の視察先となる成田国際空港貨物ターミナルは、世界第5位の貨物取扱量で（数年前までは第1位）、貨物量は減少しているようですが、旅客、貨物を合わせた1日の離発着数は約650回に上るそうです。その数を安全に運行させていることに唯々驚きです。

貨物エリアも手狭な中、荷役側とトラック側の双方で話し合い、安全に作業できるよう工夫している点など大変参考になりました。

途中、敷地内を移動中に建設反対派の施設や建造物が見受けられましたが、便利になる一方で犠牲になっている方々がいることに深く考えさせられました。

その他にも、滑走路脇でバスから降り立って旅客機の離発着を間近に見ることが出来たりと、大変貴重な経験をさせていただくことが出来ました。千葉県青年部会の皆様に感謝です。（副部会長 佐藤宏）



第21回働くトラック絵画コンクール受賞作品展示会を開催

- 開催日 11月14日(月)～12月16日(金)
- 場 所 群馬県トラック総合会館
- 参加者 部会員8名

青年部会主催による第21回働くトラック絵画コンクール応募663作品の中から選考された受賞56作品をおよそ1か月にわたり群馬県トラック総合会館内の2階ロビーにアンコール展示しました。

展示期間中には、会議や研修などで会館へ訪れた大勢の方々が子供達の力作に足を止めて鑑賞する光景が見受けられ、展示作品を観て自然と笑顔になるその姿がとても印象的でした。

毎回、群馬県内の小学生達から数多く寄せられる絵画作品には、交通安全などのトラック業界のイメージ向上を願う子供達の応援メッセージが様々に描かれ、特に今回からは道路美化に関するメッセージも加わって、環境保全に対する思いも込められています。応募作品のレベルも年々上がってきており、大人の私達も唯々感心させられています。

今後も様々な場所で展示会を行いますので、是非一度ご覧になって下さい。（太田支部幹事 木村公二）



平成28年度第2回青年経営者養成セミナーを開催

- 開催日 11月16日(水)
- 場 所 (株)ぐんま安全教育センター
- 参加者 部会員27名・他

本年度第2回目のセミナーは、これからの物流業界における諸問題をテーマに3部構成で開催いたしました。

始めに、(株)ぐんま安全教育センター交通心理士の都丸大悟氏から本年3月12日に施行される準中型免許の概要と導入後の新免許制度、初任運転者に対する特別な指導について学びました。準中型免許が新設されることでトラック業界への若者離れが加速してしまわぬよう指導していくことの重要性を再認識しました。

次に、(有)富岡労務管理事務所社会保険労務士の堀厚志氏から雇用する労働者に専門的な知識や技術を習得させるための職業訓練に活用できるキャリア形成促進助成金の活用について学びました。

最後に、群馬県貨物運送事業協同組合連合会の新井規之氏から群馬県物流人材育成・確保対策事業について紹介がありました。物流業界に特化したこの事業では、求職者確保、資格習得の費用支援、専門機関による実践的な人材教育の無料実施と、企業内での課題要因が盛り込まれており、参加企業にとって大きなメリットがあります。特に人材教育は、ドライバーや管理者の育成、人材採用や定着率向上のコースも充実しており、経営者や人事担当者にとっての余計なストレスや不安の解消にも期待が持てます。

以前、武井協会長から「物流業界は人間という血液である。」と伺いました。私たち青年経営者が物流業界によどめく難題をクリアし、循環よく仕事がスムーズにこなせてこそ、未来が開けるのではないかと思います。今回のセミナーも、終始、参加者が熱心に講師の話に耳を傾けていました。恐らく皆さんも忙しい中、時間をやり繰りして参加していることと思いますが、参加したからこそ得られた知識が多くあり、私は、同じ物流業界の仲間とともにこのセミナーに参加できたことを嬉しく思います。今後も更に青年経営者の輪を広げ、このセミナーを通じて多くの仲間と学び、成長を図っていきたいと感じました。

(高崎支部幹事 田中悟史)



第7回(一社)群馬県トラック協会青年部会チャリティゴルフコンペを開催

- 開催日 11月23日(祝・水)
- 場 所 赤城ゴルフ倶楽部
- 参加者 来賓2名・部会員25名・他

恒例行事となりました青年部会員の親睦と社会貢献を目的とするチャリティゴルフコンペが第7回を迎え、渋川市の赤城ゴルフ倶楽部で開催されました。

あいにく当日は気温が低く、加えて強風に見舞われてしまい、プレーコンディションとしては大変厳しい日ではありましたが、コース上では大声で笑う、楽しそうな声があちこちで聞こえていました。ゴルフのスコアはさておき、日頃忙しい私達には最高の交流と息抜きの場所になったことと思います。まだ参加したことのない部会員の皆様には、是非一度エントリーをしていただきまして、仲間との交流と日頃のストレス発散をしていただけたらと思います。

最後に、ご参加をいただきましたご来賓並びにディーラー、部会員の皆様には誠に有難うございました。朝早くから設営していただきました総務委員の皆様や事務局の方にも感謝しております。どうぞ次回も多くの皆様のご参加をお待ちしております。

(副部会長 磯野哲也)



平成28年度青年部会ブロック別懇談会を開催

総務委員会ブロック

- 開催日 11月5日(土)
- 場 所 北毛地区研修センター
- 参加者 部会員11名

研修委員会ブロック

- 開催日 11月19日(土)
- 場 所 美喜仁館高崎店
- 参加者 部会員19名

広報委員会ブロック

- 開催日 11月29日(火)
- 場 所 美喜仁寿司本店
- 参加者 部会員23名

当青年部会の新規事業として、(公社)全日本トラック協会青年部会統一テーマ「ともに歩もう新しい未来へ」をメインテーマに、県内3か所で委員会エリア毎のブロック別懇談会を順次開催しました。懇談会では、「事業経



営を取り巻く諸課題とその解決に向けた青年部会活動」をテーマにディスカッションを行い、各社における事業経営上の課題を浮き彫りにして、今後の部会活動において、その解決に向けた取組を展開できるか否かを皆で検討しました。

まず、事業経営上の課題として多く挙げたのが「人材不足」でした。その原因としては、提供する輸送サービスの内容に見合う運賃が収受できずに賃金が安い、荷待ち時間等により拘束時間が長い、業界のイメージが良くない等の意見が挙げられました。それら課題の解決に向けては、各社とも様々に取り組んでいるようですが、なかなか解決に至らない難しい状況が伺えました。

今回の懇談会では、各部会員の皆様と様々な意見交換をさせて頂き、業界のイメージ向上につながる努力が必要であると感じました。取り纏められたご意見は、来る2月25日開催の全体研修交流会にて報告するとともに、次年度の活動へ反映させていく予定です。

(桐生支部幹事 羽田野文也)



前橋支部・前橋まつりにて楽器輸送を実施

- 開催日 10月8日(土)・10月9日(日)
- 場 所 前橋・高崎71校～けやき並木通り
- 参加者 部会員6名

前橋支部青年部会では、前橋まつりににおける鼓笛パレードや吹奏楽に使われる楽器の輸送を行いました。

今年は、前橋市と高崎市の小学校・中学校・高校合わせて71校が参加しましたが、青年部会員や50(ゴーマル)会の皆様のご協力もあり、総勢17社56台ものトラックを稼働させて滞りなく楽器輸送を行うことができました。

また、前橋プラザ元気21前では車両の誘導や警備も行い、円滑な開催に協力しました。

当日は、雨が心配された中での開催ではありましたが、私達が運んだ楽器を使い、生徒たちが音楽で賑やかに盛り上げていました。

(前橋支部 永井健晴)



前橋支部・絵画コンクール入賞作品展示会及び表彰式を開催

展示会

- 開催日 10月5日(水)～10月11日(火)
- 場 所 前橋プラザ元気21
- 参加者 部会員9名

表彰式

- 開催日 表彰式：10月22日(土)
- 場 所 群馬県公社総合ビル
- 参加者 部会員14名(総勢240名)

前橋支部青年部会では、働くトラック絵画コンクール応募作品248点から、支部親会役員と共に選考した優秀賞9点、入賞26点の計35点の作品を前橋プラザ元気21にて展示しました。

また、優秀賞を受賞した9作品については、前橋支部交通・労災事故防止総決起大会において表彰式を行い、参加した子供たちに表彰状を授与しました。

(前橋支部 坂本祥隆)



桐生支部・桐生交通安全フェスティバルに参加

- 開催日 10月16日(日)
- 場 所 桐生市役所
- 参加者 部会員10名・他

桐生支部青年部会では、桐生市役所前において開催された「桐生交通安全フェスティバル」へ桐生支部親会と合同により参加しました。

当日、私達のブースでは、「見て・体験して・楽しむ・交通安全」をテーマに、第21回働くトラック絵画コンクール応募絵画の展示並びに表彰式を開催しました。応募作品から当青年部会で選考された入選者の子供達を会場へ招いて、表彰状と文具セットを贈呈しました。

また、桐生支部主催である恒例の高原野菜の無料配布として、婦恋高原キャベツ400個を午前と午後の2回にわたって配布しました。ここ数年では、悪天候の影響により野菜の収穫が非常に厳しく販売価格も高騰している状況のため、数量にも制限がありましたが、予想以



上の数を配布することが出来ました。

その他のブースでは、市民団体、行政、企業による体験型の出展で、シートベルトコンビンサー（衝突体験）、白バイやパトカーの展示と記念撮影、低速電動バスの試乗やスタンプラリーを行い、多くの子供たちが、楽しんで交通安全について学ぶことが出来ました。来年も、より多くの市民が喜んでいただけるイベントになるよう発展させて行きたいと思います。

（桐生支部幹事 吉田武士）

館林支部・交通安全フェスティバルに参加

- 開催日 11月6日(日)
- 場 所 明和町役場西側駐車場
- 参加者 部会員15名・他

館林支部青年部会では、館林市、板倉町、明和町の三市町と交通団体連絡協議会主催による第27回交通安全フェスティバルに参加しました。

この催しは、交通安全運動推進事業の一環として館林警察署管内の関係団体が一堂に会し、広く地域住民に対して交通安全意識の高揚・啓発に努める目的で毎年開催されているイベントです。

当青年部会のブースでは、実際のトラックを使つての死角体験やアルコールチェッカーを使つての点呼体験、ラジコントラックを使つての内輪差体験、そしてGマーク、グリーン経営認証のポスター類と働くトラックの絵画を展示して、訪れた160名を超える体験参加者に交通安全とトラック業界の取組を広くアピールしました。

（館林支部幹事 磯野哲也）



佐波伊勢崎支部・玉村町産業祭に参加

- 開催日 11月20日(日)
- 場 所 玉村町役場駐車場
- 参加者 部会員23名・他

佐波伊勢崎支部青年部会では、交通安全啓発活動及び広報活動の一環として、玉村町商工会主唱による「玉村町産業祭」にブース出展し、チャリティーバザーや抽選会等を盛大に行いました。



ブースでは、活動趣旨に賛同された部会員の取引先企業様等からご提供いただいた品々をチャリティー販売するとともに、家具調コタツやセラミックファンヒーターが当たる抽選会も実施しました。また、富士山にある部会員事業所の地下から汲み上げたバナジウム天然水で煮込んだ玉茛菪がとても好評で、午前中の内に完売しました。これらのチャリティー収益金を伊勢崎市と玉村町に寄贈する予定です。(佐波伊勢崎支部幹事 千吉良薫)



新規加入部会員紹介



霜田章秀さん

(前橋支部 尚こだま運輸)

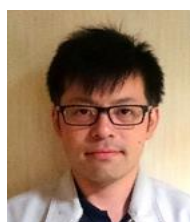
★ 部会の方からご紹介を頂き、諸先輩方のご指導を賜りたく入会致しました。部会員として確り活動して行けるよう頑張ります。



駒場辰彦さん

(太田支部 関東ロジコム㈱)

★ 部会員の皆様との交流を深め、多くを学び、微力ながら尽力させて頂きたいと思っております。皆様どうぞ宜しくお願い致します。



本城元康さん

(佐波伊勢崎支部 G2・サポート㈱)

★ 運輸に携わるようになって日が浅く、至らないところが多々御座いますが、諸先輩方からのご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



深澤拓也さん

(佐波伊勢崎支部 群馬通商㈱)

★ 分からないことも多いと思います。部会員の皆様、ご指導の程よろしくお願い致します。



瀧川靖浩さん

(桐生支部 三共運送㈱)

★ 入会にあたり、諸先輩方のご指導を賜りながら、業界、会社の発展に寄与して参りたく精進致します。宜しくお願い致します。



新規加入部会員募集



青年部会に興味のある方は、事務局または青年部会幹事までお気軽にご連絡下さい。みなさまのご参加をお待ちしています。

事務局(永井・内藤) TEL027-261-0244

平成28年度下半期活動スケジュール

- | | | |
|-------------|-----------------------------|---------------|
| ☀ 1月 3日(火)～ | 平成28年度第2回献血推進活動 | (県内献血ルーム他) |
| ☀ 1月18日(水) | 平成28年度第3回青年経営者養成セミナー | (群馬県トラック総合会館) |
| ☀ 2月24日(金) | 平成28年度(公社)全日本トラック協会青年部会全国大会 | (京王プラザホテル) |
| ☀ 2月25日(土) | 平成28年度全体研修交流会 | (前橋さくらホテル) |

お薦めの一冊



戦後の日本復興とともに出光佐三（いでみつ さぞう）氏が歩んだ物語。最初は「こんなに完璧に近い聖人君子がいるのかな？」と少し白けた気分で読んでいたが、読み進めるうちに「これはもしかしたら本物かもしれない。」と思ってしまった。読んでいて何度も目頭が熱くなったほど思い入れてしまった。こんな奇跡を人生の中で体験できる人間は、広い世界の中でどれだけいるのだろうと思いました。

（多野藤岡支部幹事 水井悟）

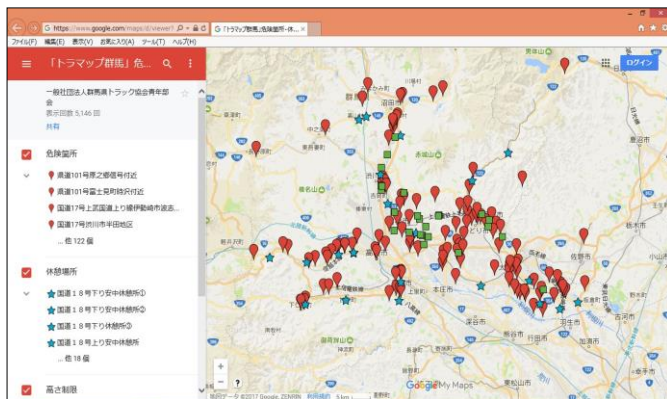
海賊と呼ばれた男： 百田尚樹による歴史経済小説。主人公の国岡鐵造は出光興産創業者の出光佐三をモデルとし、国岡鐵造の一生と出光興産をモデルにした国岡商店が大企業にまで成長する過程が描かれています。



危険箇所・休憩場所等情報提供事業「トラマップ群馬」が全ト協顕彰で銀賞を受賞



当青年部会がウェブ上で無料公開している危険箇所・休憩場所等情報提供事業「トラマップ群馬」が、(公社)全日本トラック協会の「平成28年度青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」で、安全対策の取り組みにより栄えある銀賞を受賞いたしました。顕彰授与式並びに事業発表は、来る2月24日に開催される平成28年度(公社)全日本トラック協会青年部会全国大会にて行われる予定です。



「トラマップ群馬」とは、各部会員から寄せられた群馬県内の交通危険箇所やトラックが休憩等に利用できる駐車場所の情報をウェブ上のグーグルマップに集約して公開しているオリジナルマップです。本マップにて運行経路上の危険箇所や休憩場所等をご確認され、点呼時や社内教育の際にドライバーの危険に対する認識向上や連続運転等の抑止にご活用いただければ幸いです。

また、当青年部会では、その他にも様々な情報を群ト協ホームページ内の青年部会ウェブページに掲載していますので併せてご活用下さい。

▶ トラマップ群馬ページ

<https://www.google.com/maps/d/viewer?mid=z9exCvrdMjQE.klaF5vyT67uU>



▶ 群ト協青年部会ホームページ

<http://www.gta.or.jp/seinen/index.html>



※「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰事業」とは、都道府県トラック協会の青年組織に所属する経営者等が実施した、または今後実施する先進的で創意工夫等のある取組により、他の者の模範となりえるような事業に対して顕彰を行う事業です。